日 同盟休學 日 同盟休學

九日

录则了一第 (日降水) 日一十 (小)月山年三十正大

ハースの見

의獨

(東京電)各省의機密費に要

可及的節約

타

|透過||三日本の分自衞上相當で措に関係民의生命財産の危急の追倒を

東京電)

九日의閣議の名と中

0) 華却

分 乘 政撃がある。 の投水又 一河岸の上が 一河岸の上が 下かけかいカ

包圍日

コロ語の 事海臾灯 의 浙江

中門尚且七萬所可新設可改樂省十五年公司多置計劃總督府最初可計劃可依的巴拉斯通縣惠城院二現在二十七箇所可設置

丁京签線5沿500京城府外

時間で頻磁が引い計画で

라더라

・所澤京城間子

道慈惠醫院

災三因から不得巳中止が刈日外の完成整方針の日次の昨

可公俄事業の復活되いかいか吃完

中國動亂으로

鐵道聯絡不能

하고

の 富豪의全財産の財産の供給が大體三地

初中路

上七つスエタ可遺離同胞コー教育節

中國戰亂斗 日本의不 涉態度

閣議에서决定

中既が總督府内務局及財務局の名見各地方體豫算の外れ波及割次の場合を持ちの整理に勿能日本同様の

出困

圖們鐵道の分に左外如可貨物運賃

圖們鐵道特定割引

(佐世保電)

度言取め기豆决が立北京外交割 命財産保護以外の上何等의手 **山中國職員の如何立程度の疫本政府의態度で對から審議が本政府의態度で對から審議が 时** 三日本 政府 三 在 留 日 本 **야도可及的の로節約割方針の** 不能並事情도义는叶足与一

韭

盧

J

(東京電) 民委員會 第一回移民委員會中

二、三五〇二九二九

費二側減의 實行에 顔地が逃が乏少から根本

難色

、期間十月十六日早刊十一月十

五日外ス

總督府中樞院會議

一、歿潛縣

阿們鐵道各聯稅清津

定

一割滅(積卸手數料所

(大豆、白豆膏除砂)

木材、石炭、

類、漁網印刷科紙、騰造品、製

職物其他布帛類、水產品、

品目、日用路品、絹綿織物、

三 一 六 八 〇 四 九

餐府의 其者가 决定되지아니む

脚員令の山川日結果八川日結果八川日にまりの11時で

日め外相官邸の分開會お兄左り日め外相官邸の分開會お兄左り 如何む方法の三 **並地方の移民
島
法
望
カ**

や海外企業当保護機関ヨア

特定移民間企業。宣保健獎勵的

電)

委員會の分一一般會計量決定が分 三千萬圓程度? 九日의兩政整理 説明旨己し

總督府道理事官

日間會議与開催がいい

樞院列分七來十八日早日

|発如|||約三千萬圓の節約署長で中日中年の関系の関の動から、一個五分服の動から、一個五分服の動から、一個五分服の動から、一個五分服の動物のでは、 減少当指示むスロ로即財政整理条 『金額烏擧が兄内閣岬の師團數 十三萬一千百一圓、数育数元方法50大藏省側の總括的の1로 萬八千百二十二圓、勸業費「从聞の依め四陸軍省案の對む 正十三年度の土木黌31四百 編成의第二段の入かが国立 任總督府々尹(六等)

總督府郡守

在動

合

命

な

如何並機關の三移民의事務局

移民保護法의改正與否如何

省

平安南道在勤 当命む任總督府府理事官(四等 總屬所々理事官

草型現在敷膜の分型次の過旬だ大。早比國庫補助金のモ少かの19題の事質法会施行以外以外的短煙、六萬二千五百二十四個台交 百六十圓、数宵賽的三百三十

江西郡在動き命む 孟山郡在動資命替

のいのいのですがい

主治効能

から人 科别是不

复實丹常用

及設建

懷中具容 高級

二圓八十

画于

圖二十

圓八十

夏期必携の

補藥質公司

〇當局中の運搬区

件生命

老青年 全 年九月日

會准化不良●下痢。 改建的●健胃 単酒の味・

定 價

空意風、金波圖、金 鑑 並廿錢、金卅錢、金五十 地實丹匙添附 金五拾戲以

閣

局課廢合

めた若干의酸海軍の出動習り

可管準策勝の最から開査

當局の農者の港灣、道路、河

臨時部

五、三六三、八八七四二三、六二五、二九八四

忠清北道報恩郡在

江東郡在勤善命な

東

ブリの更が語からりの依む今元來

鈴萬圓養三整理日ロロロロ

尚州 七 昭 引 ル 八 兄 神 土 界 官 公 吏 界

四年度已

所澤京城間

観休上陸海軍可出軸

方長官標限擴張の關かの土木部一國有道路電門題

い述の立陸海軍の 기로次がめた

하기되미라더라

地方長官의

陸海軍のブ相

事의異動圧此の件から急速が進い等や一般の豆決定的の引に引

會

当高官等が愛媛早の總督府의行政の就か司引に説도有力視되い如上 四村殖産局長の復興局重要が椅子は府舎離去から世襲報の切がブリシス川警務局長(守屋底海部長의線 su産業交通等諸方面の直接至大や方的關係小梁の立就中道路의開發

路言郡守の川又等外道路臺面川

類の

子に近ら 石を高いて

州正式の豆宜職布告置が吹い口の 文〇四

生殖墨表弱治路

0全國各地藥店 分取次販賣者

支本 店店

日本某ものとの二日本人が見り

トラ

動告

カタス暴行을お吹ける 祭署巡査が
リア の特色の以上天気

大叶刀 全朝鮮的 農瀬學校生徒の

京城鐵路二丁目至

守田治兵衛

米 舖

	辦	.	+	六	百	<u>u</u>	1	F	<u></u>	第			•					和	ŧ		1	Ħ			鮮			皂			.	- -				月九	年三	+ iI	大			可認			_=				· ·	i
明平炭其他의石炭の瞬間・大州炭の日の分換側、九州炭の日の分換層、九州炭の日の分換を	4 44	大連の早中郵船商船の安大連の中では、上海、中莊、秦皇島、	· 一种 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		遡險	本上海間海上危險積荷に陸揚後	(中國船0)倍額	出出入貨物の百圓の對かの十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	地の日南勝の無むの民申込の少	一、日本内地保險會社三戦時保險	う 理出日ならか の で の で の の の の の の の の の の の の の	(大阪電) 中國動亂이日本財界	各方一	中國助亂計	戸理論山實際 의 雨説の () 勾迷惑が	一大問題の다ココかの富業者間で一般が結果と朝鮮内の七食糧不足の一般	三百萬石内外プヨコピスの日子常	コーニ は 減収 目前 がり いい とり は しょう は しょう は いっぱ は いっぱ は いっぱ いっぱ は いっぱ いっぱ は いっぱ は いっぱ は いっぱ は いっぱ は いっぱ は いっぱ	百萬石舎山美かの一二種類美除から	解移入者	4	大型でも同じ目外			那六八三	(所) 15、05名 5、1六四、0人へ 50 11、 九、九人二 七、九人三、1九四 12	10、四四0、九八三	手形交換高各地別	4	三圓〇二銭의増加으叉差額。	の中の期の反う四十七萬三千九百日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本	九十六銭の豆��シ前月の比	一千二百十一萬九千七百三萬四千二百四十六圓九十一	1.枚、六千四 <u>四</u> 野印那形,换	枚 動	全朝鮮手形)10~七九0 1~3人九 11~人1人	男女合計	ココ増加表	が以後三月昨日返るのです	西の年間の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の	上で いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい かいしん いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	7.10	一大が三千二百〇三・三百〇	口記と男の二萬七千六百四十七一日記としている。	年の制金を対する	第四次の記載が四、昨日	ならののはなける。	中	
品牌のあから、棉花の取引のある。	七日本向の五十四兩四分	1901年1月1日 1901年1日 190	不利む情報の陸脚隊の活	一人上年記)、戦略方面の「你工事を	担絶から中の	同期間輸出手	正金은其	期景申込めに	利耳吹人円	が中、綿糸 三同泉 OI 三受 度 パ 和 観楽者 OI 繰業相違 7 生 引 易 わ	印度棉到着外入의代用の供許的	要力起め亡中の2	引え	日本	마하더라	日子の疑惑がから金融難言生習の	2日日翻測から ダボス 日入此等日	個刀低下むり2需要と栗の傾えと米2豊作山家大票의下落2三栗의	遠むなら外米の需要に多可可満州	1月外米4栗半七貫が11月間1月1日外米4栗半七貫が11月1日	代用食当代表的外米以来与歌	甲食品の需要を運輸から二三月頃	實ol米5T 収穫後暫時三代	米当費消害動少別習次のむむ才が一生政策的は見地豆と迷す輸入すり	代用食ら供給包の日か	説豆一方の七朝鮮米/三移山か立他	起暑の中かと次叫來年三	以公十普角ou十二月須早31齢内の도食糧の不足許の子	の三条種の三翻祭がの或三新駿以の三条要用機ブ何用の出現をごかっ	近朝鮮人의生活の着目がモス	次の可能音次の多かの中か立一方と朝鮮人の食糧高延長なの偉大が	以対一方の大正八年의早害の栗 の	正八年買州三七百个2十三二氏ル数年來の顯著が向上が中到底が大	生依然が低級の次の主見がモグリの機機の可朝鮮人の生活程度に今めに	金額增	ル交換高	除め立と全数が中華人の中で次に	外國人中에と「十二百〇三人名」第句と他	十分当一以刊 20月五 三十分当一以刊 20月五 三	H = 1	二四十三人叫《一件後十四年》37十七萬一千五	会	三1、九1三 二、七八五 三時、かん五	ハーベン人心也 一、ベルー 一人、那人人	ところ ころ、こだは こったぶつ ここったんだ	一里、四九六 一、三四 一里、九六八		四二七一篇《农九品 九二回 二联"胜二七八八九 二十二八八五十二八八五十二八八五十二八八五十二八八五十二八八五十二八八五十二八	發展を보む回	The state of the s
借十朝	郭鐵資金殘	SO office	という	七中	継叉対とついる東三省川州地立推形勢民にダネス団の管内의人心の	楽観をみに境遇に別次の2目下의 張氏が敗滅がの管内의治安の全然	三大問題と知るい言次の「安世中	町山南東京学山出画から駐船等車駅線の送む山如ゼスの50名々同方	対三常備軍3.外の馬賊·夢集から 一類の一番を選択している。 「一番を選択している。」 「一番を表現している。 「一番を表現る。 「一番を表現る。 「一を表現を表現る。 「一を表現る。 「一を表記を表現る。 「一を表記を、 「一を表する。 「一を表記を、 「一を表記を、 「一を表記を、 「一を表記を、	念蔵エツムは	加り間第三十分		の人民の帯酷がいれたらの限め	影特及引武県主歌豊富求が州曽村 OL稀有砂豊作90三恒税及多少의	智力 ひ号七刀知利安智ズの中今年 上の兄一時的供給の 頂滑音敏を写	糧	観測の9人4小張氏3軍隊7栗及高に程度の関から5名方面の分種々31	打仓	すい	三百二、世萬石 3 満洲栗 3 輸入 3 で	次に可特	の外に日本의利害闘係の及うなので、次的の民今後의職局如何と生滅洲		リ南方職局의推移如何로早已張作し、死めり率直3日の保工益々緊張す	戦霊ン紛糾	滿洲粟輸入前途		哈爾賓	行以來已	九日百八十元外以答落於6月票31日4年,1916年,1917年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年,1918年	高船	「家天電」 奉天側의軍備ニビタ	奉票又復慘落	의高價보다 도七兩分尺下落的8公司已	市場の低落の写低落合はおい六日間	登見むの三市中의取引を一斉の杜ファが村の四路の三市中의取引を一斉の仕て		外殻展力の	十分	上刘	船がこ	移住人口		次の資無が以外此等の「見ずるなど」	○三 商及各級の権根からのでの	人の日本の大変ない。	コ引い他外面人の登えるの数米・棚	プログラー の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	多 他外間人のい日本人以比照の間	
り 静戦 いき 中で 曹 時 朝鮮 の 対 東 拓所 有 土 地 의 踏 品 の 中 と か コ き 必 ご の ひ き タ ア こ ま い に か に き か に か に か に か に か に か に か に か に	朝鮮州品の松刀以三東拓總裁の以の出海群観察旅行ら中上が司引口	三・いるタス際任次定のより、 顕 河 三格』▲ 当刊々々から東拓線裁	受けおけ アンドラシャング はない かいかい できる 関係を とり かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい か	かれい音外 何如間虫河の司銭荒り軍役等のもその十七次の口中投版	は、	ら被害力甚大可立 天髪地災力率	学博からり、露朗高が家門のと河、		□====□▲今年の三各地の	対心のお口除外日の日中	半助兩氏に畢竟就任承諾書言提出十日の申請からに回李軫鎬、篠崎	日臨時總會の分選學が軍役登記章	京取重役登記	라	野事と此際の注意が5可からPPC ↑ 信用의限度擴大其他放復が貸出合	烈が事態限の。始名形勢が有が中間の記録で	受工量各とKブラのミウン Nick 朝鮮商業銀行叫朝鮮人側銀行間の	爭奪戰開始	銀行去來者	当施引不能から 憂 随中の中日日	界は19元を示さることでは、対象を表している。 一般の はいかい こう 状態 フロック はい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	無慮百萬圓을突破望次の2年穀物六千八百七十八圓、十日外ハ에と	対の 対の 対の 対の 対の 対の 対の 対の	中三萬圓의境収도全対意味がなり、四一萬圓舎突破対豫治型狀態已入月	好曾州的世界九千圓의滅収留公三 1	限置い版収置生めず明今本廣り曳し、例七千二、三百圓の豆早刊八千圓一	年の一千八百圓乃至二千圓、貨車 1	収入四萬一二千團貨車二萬四、五九	1可最近一日의以入登見が日本車5人からけり極度의不振の略が火」	収益生み突足京鐡局의収入の九月の次量示すのス月中三茂匠齢の増	水害後本年度の入むの豆早らぬ豆	百萬。突破。	京鐵减收	英	POI配総合員の大街出の大村のフラゼ中の一種	プロが組合の刊輸引損失。 のででは、これのでは、 ののでは、 ののでででは、 ののでででは、 ののでででは、 ののでででは、 ののででででででででででででででででででででででででででででででででででで	で預金の二十三分の一方では、一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	加Arolin合質はその独組は監督	間域が上極勢で可各地方組合の従っている。	7十二國。預金七十九萬八百四十二5比較的巴住受金六十萬五千九百	「対象を対象を作って、対象を対象を対象を作って、対象を対象を作って、対象を対象を作って、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	の、資料は食金を写これによった。 一千二百升元萬四千七百六十一間	「「「「「「「」」」」「「「「」」」」「「「「」」」「「「」」」「「」」」	班金洞少	客月金組	57 希望の黄斑可可由西西	一般明確間可交渉中に可大権制度 正道を方法で飲かい目下東京の分 課	学明教団金으로代替が中一時の	から随時職通製事三司 吹△十旬/真臓、八月の大十貫腫と必要の	
▲前場 犬、10、15、15、15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 1	大阪大新步調 一大阪大新歩調	京帝 公元 60 年 5元 70 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	同短期 十日前45	大事三十二 137 元 131、10 13 131、10 13	動 1117110 1117111 1117110	FE CE-12 CE-12	いる セン、七 七九、四 七九、四 一	入林 之、九 空 年 之、九 之	前日移止 本日包付 大山	大阪長期 十日前4	株式	・ 市学底强	가護頭が印質窺도氣配フ頑張が、三匱似價豆営地ご覧票	三品市勢に品不足으로高價のよ	▲市兄 米棉不變銀塊四分一高數 女子手员 Ellow	が新屋面C大手)(依当代)の	TENTER 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	が布(唐木)飛犬 同 豆、岩、酢 大科とピッング ー リー・・・	が作ります。 ・	自頭山 同 55,00	三角山 同三至(8)	金剛山 同 元至、00 年	大 人 間 元 10 元	在 一 A 升疋入I棚 完成 C 时	京成市条节(十日)	「月限 元式、む 元式、O 計画	三月服 三二次 三元次 三月服 三二次 三元次	7月服 三式·00 三式·00 前	大阪三品市場 十日前 智 開	京		(八分叫七高) 一十七明八分의七 一十七明八分의七		《米篇管四弗四十四仙四分의三二新	育協 三関仏	Tage 1 日本 1 日本	河乡松沙電车 画	Jan A Table Company スプログライン	限 1分10 先限 1分10 毫	横濱生絲	一月 超 1代3~1220 15代 今	《翌日神 18元~1820 181	日本金利(九日)	田 高 元、云南 · 二、云南	「中部	日本銀行券(九四)	伊衛爾克 元、140、14700	朝鮮銀行券(十 5	金山融	
1971年の1971年	次の確實が溶潜与ブラブラン整理当解のご關係等の空費方言の整理当解	能性の以之に四国の形勢に好勢に での対象のである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	円整理案の 오台升二日降時株主徳へ拘みユ獨特의 歩調号ブラ音学の	5年 1年	されていませる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	学園素言突破が引 七質気3 形が言うなかない。	です一般의人氣に大新の集中からた大株現方針を確立が立ち5分段	スは刑解決合明る七八判断りるも	警戒不怠 一	大街9一伸一缩	学校のようなでの公正に、「前塚の分)	不振의京取場等宿題空川古の一個	かるで希望がこれこれまり得数は、	スプマョ白衣民族のガーセンシー の中州至の三篇人の中は蒙者の	母登錦様の中叶▲登町が上篇人と	○田山田子◎田川田山宮の女後 ○田山田子◎田川田山宮の女後	▲コリ目の世界をご列と記憶をは、	片	片 風 類 の の の の の の の の の	八人の関連組織がのコペッと	朱 ■ ▲ 憲政會 已苦節十年只的	※勢量作がというけるのは扱う。 は、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これの	の動の着手が、これの日の三硬敷の同の動の着手が、これの日の三硬敷の同	《關查委員會8 分 岩取引所昇格의 能多系 機械限器 置言計畫 古中 路路京航	三ろ根本問題の金融洗通の對き同	(登機宜が取から不振の場面会挽食質を含り原取新運役等の振興方)は	一十四圓六十銭大引の三四百枚が開	お小丘園家最友波がダニナギリがいから、	同定位置のペラ山則今前場のエロ	取亡特異立髪動っな人底張可保	京取依然底通	新十錢高▲鐘新八十錢低 圓	▲京取保野▲大新四十鎮低▲仁日の「別会」(短期前止斗今止比較)	「韓級、朝紡、京電、鮮織二新可養・	ci を規定要切った。可以では、可以では、可以では、可以では、可以では、可以では、可以では、可以では、	京取安取仁新の保勢の底張歩鵬をいい、日本の上の比がいい場のの人口にある。	一高一低当歩酬呈細刻往來が受機	瓦落が突々々が叶小崎局の七七三年の勝利をある。	の対九圓書等失破が気けコピーから、対別の大川のである。	・ 一	場所 一般 地名	大新先高後低	前場少活氣 2	京取品場大	五分科・一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	雅名 (15 朝訪 —— 建苯 新 章、15 阿新 章、15 阿新 章、15	新统(DIN) 时,5/30 十分,统一员,第一条一个人。 网络一种 (A) 10/40 九	東京 株 15°00 阿新名。50大東 株 15°00 阿新名。50大東 株 15°00 阿新名。50大東	にした。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	京取 1270 710 1270 12770	京取諸株步調	▲短期賣買合計三千六百九	大新(逆)六十五錢	仁新十錢 朝舫五錢 鐘新(逆)	▲日生 気気上後 二気写上す 安取力區 大新七十七區	图 经新八十二四 拓新十五四	▲算定京取二十五團 仁取7	新五十錢低▲安取二十錢低	▲京取十錢高▲大新十錢低▲仁	対策が民会母のか(短期前止み)	間型으로大引不成並引揚面으協う 	安取三二十錢低的九圓六十錢的付品可後下勢已六十錢的大引引五年	上新の二十銭低の三十圓九十銭の一	七十錢步期外以至大打不成的 R.C.I.	大引到另合門京取完前止是叶二	TRISIST サインスのサードのでは、サインのでは、サイでは、サイでは、サイでは、サイでは、サイでは、サイでは、サイでは、サイ	7個不成の로二十銭低51七十七圓	一十錢低記七十七圓五十錢的始記	一場の一に阪地短期大新の前止らいます。 おりまり は	谷場界形	文章	EIO O	九〇九〇	11,000	大、大五〇	一般第一新株二三〇 五、五二〇		三豆受废が結果ユ朱數斗を傾う小十日の京取市場長期の受期さい	京収長期受渡高	5八十一圓八十銭の大引引立賣買	五十錢 歩開一口豆七十錢低落	国の最落的の人十一回の大川可	・銀低、八十二圓の始む後俄然可の足阪地短期観新の前止上叶三	三旦八気からは三世状態の中今	1961年の一個次の除去	大的の軽微調ヲ難が結果買物の人	に中國内閣의波動で全國的oral が疑惑の漸大型の中中に一面の	・・ 関進の臨め 安心 小高俊買入 5	三大変質、観新費의事態を呈む	記号州や張硬が四リストン土職	登号の間野小畑新買、大新買引	銀行をこうと	順四十億의大町으로一千七百枚 ・	は中国のでは、日本には、日本のでは、日本には、日本のではは、日本には、日本のではは、日本にはは、日本にはは、日本にははは、日本にはは、日本にはは、日本にはは、日本にはは、日本にはは、日本にはは、日本にはは、日本にはは、日本にはは、日本にははは、日本にはは、日本にはは、日本には	明白生産で展外におけて加まれた。	七曜七十楼州大打写気스可當地の選挙外の示め気みが反対の反落の心と	新の創止呈叶小高의步騰の七寸	市野に品籍が中ガ三関政領意以級的資源とから審査者である。	
三十四國〇一会 先限之二十一一國 9 昨止價是中二丁高寸初付為中	▲第一節(當限2下成の中中限9)	ちの阪州を作三十五個八十元後の十五丁反高三二箇八十二銭의帯参与作五十五十二銭の帯を	小に見れがすまたに関してはそれの対象の場合におりたいのでは、	周期斗切が製格が足が立時間だけ、一会計が設置場的「規模がフ州足の	傾から實方의恐怖心ニ濫起刑から(四次落当報室4条配と低然較弱句)	阪地止價计五國七十銭3四十九丁	高慣에分三十一丁의瓦落宣告が小落号継が立中限十銭先限亦十銭の	六節列入から阪地五節十九銭四反三節共ず三十銭臺列を採合でリフ	一週四十一銭の場当始が後阪地二	二十九銭ダス奔騰が立分限シニニ十四四二十銭の兄三部	録で前止價보叶十三丁反高景謙で でももの月本イ三丁之間と丁三	前場(少班)	山 思思	黎長 三五九〇 三五四九 五〇低	た場(三四四)三四四元(元高)兵庫(三四七) 三四八九 一八高	大阪 三五七一 三五八五 一四高	名	第八節 実元 ――	第六節 天 元 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第三首 美元	第二節 英、宝	市 · 京 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	東京	· 配 三五、七〇		五五五	JI. 15	275 AT	大阪期米 + 日	3	胡	中、新田의賈豆八十枚(大新)成清、市川의賣の有田、田	十枚 段落鲜鸟鹭的岩具鸟鹭鸟	です。日本第四番川村田中で南四番町では、田中で南四番町で、南四番町三八十枚年	「京取の新田、南川東の市川川町の	後傷賣買關係 第	長期 商級 新、韓級、朝訪、京	田中、新田、趙鏘島、市川의實忌	荣三3万%白井、吉見三百枚、 二百五十枚、定岡、金灣秀、南、白	大新 有田、洪殷柱、李青、成清 5	一般新 古見、白柴三 의質の成済 十	では、	仁研《田中、市川의野水明州、定)4、新의實之四百枚	曹6日井、吉見、李青、定時、間容 ▲ 京取 市川、新田二百五十枚3 5	前場實質關係工	大朝 花(5 花(8) 5	上新 いっとう 一番 本名 4	インのできる。さられ	10 7, 00 10 7, 00 V	
	※		₹ :	一卷上	一	西级全型 3500	真顔を上しる … 10次 …	和與 治 治 。 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	原 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	群級~备	同新港 三惠 - 5080 - 1	京町企止 … た00 …	株名 萬限 先限 紫狼 先限		一京双市場賣買賣	先限 1七、100	中限(10、100	取組 資 三十個八十五錢	六節 三十個八十六錢	三十個九十七段 三十個八十八段	二節三十個八十一会	一節 三十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八十八	安價三十四八十一錢高價	止價 三十圓八十五錢	後 塲 (反落)	十節 三十一圓〇五銭	大節 三十一圓一錢	大節を十一個	四節三十一圓〇二紅	ã		高價三十一圓十錢米	i	の別の正数の豆は多山でいる町、田の町の一番では、	第十節 當中兩限のに亦不式り中 異 の四銭に三小尾の中	R→節 當中財限の1不成の1十先限単一分別の11一段の11一段の11年次然反称が11年の11年の11年の11年の11年の11年の11年の11年の11年の11年	「循限の不成の中中限のDO九銭の」」。 「個七十銭の依然類当のであれ物が」の	第八節の収地が節七十三銭の三年の光を開いて、日本の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の	香间報等機が口當中原限の不成氏	第七節の収慮人節亦七十一建立一示・コー	の食の豆先限心が三十一届の豆を発		・中限の10大线の空先限の111十二十二四丁下帯を描め口常限の111十二十二	第五節 破地七節七十一銭の又 世界と〇二針2豆下番5日		物型前・反應大節とけた着性だった。 九億2三紫外眺返の中	不使の空中限当不成の時先限の日本の職力	第三節を関連五節亦八十億号三十分年代の一分の一分の一分の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の一位の	十億四種差役が立備中中限の不不等にの限りのである。	
南新衛山地の 一元430	140	1010	ואנט ואנטט וואנט	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	二新者 平 400 …		מונות טונות	河(田) 一 川田)	***		一 の	要式で 三重の -		造限 先限 當限 先限	塩	어디희가?▲도되어	号テログダミス規則的で見ずら	데실	さって からい かられる かられる 大路上の 三分 イン・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー	되 에 는 浪	モス州出ヨンの敷心のけ▲花朝	いいのでは、	おこれのい▲ユヨガロ『自働車	创 生	除話子도同感의興島アストリッ	日日が日省の中ス?▲勿論白衣	ら 全編道へ皆ら豆	豆 単定智」の中立別名奏を	米 !! ▲仁川海岸通り 〒『自働』	R.G	三推測かに同時の硬派と確乎不	米의日本移出高四百五十萬石のモ	だけれる発送性科学を発見している。 でんかい 単純 大学 はいい かいかい はいい はいい はいい はいい はいい はい はいい はいい	ではいないのは、	日分解州栗コ魯の民中國の物質	型のいの中東亜大陸の全名場中の十名表質時のこの減少層番尾心算盤は	東区類の	五割当場收害見が引みが立朝群 理以機の日本の子午作は分三割乃	主唱が円硬派引散合機が日本年 大 八川時勢に一時演出する三歌派 九	己師官引継が斗所謂彼岸の日が程度外の日瓦落る	かけ果然此厄日当日無無難がある。	鉄楽三失数ipoli英世	銀い設金信の公百五十七丁以及		3 0	日及白曜日の駅が新羅羅過から、	來米價如何	小掬斗將	別總収租高二三、三六七、一〇〇一 世紀石松 九二、100	
を取 ・・・ 人へ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	: 1	M100	大部 中中	名 止 名	5. 期 取 号	X 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		奉信、帝 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	補取(寄 400 … 400 …	1.1	*JU !!		17.0	東正 寄 三色 … 三己 …	前場後期	へ本社	四周六十錢	「いつい」四周十五銭		正拔二二	百斤 十圓七十錢			主要物 (九日)	三十六圓五十四三十六圓五十四三十八圓五十四	2 63	行が) コトミニ	三十五圆五十二十五圆五十二十二十二十二十二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		九錢で温	九錢九厘	九月	各地物價		現物較良気、10 同神力 三、10	九月末 —— 十月中 三天	馬門	艮笔、公同神力	九月中 —— 九月末 三、2 1	山麓	第四節 十月末 三、空	十月末 三、登	中	正米廷取引	接触のではいる。	きないという	事をは立たりキル末日吴 5 と明 M M M M M M M M M M M M M M M M M M	ひらからとなって人無恒心つりなっているとなって、	プロサインでは、 プロサインを プログは、 プロケンを アを アのを アのを アのを アのを アのを アのを アを アのを アのを	
『小小是』の二十三日間人を	文化小型等の電力率交換の(日本)	今一	らにないりはない 十七十五	一一勝々	十一十三郎七月八豆舎前を「	お田道は「私父の」と「のこれ」を開発している。	ツ、川、明宗可」 の分二本管金	おのと同じ十四元もご十三日	에이르기	佛軍二十月十七日三早己一二	使者	理被方の使者養配置がいてよい。 同地豆早己眼場会通めいではい		1」其他各元帥의夫人の多数	さんしのと「오井とらならない」		三年 はいりょう はいかい はいかい こうしょう はいい はい	次の詳細等でを対とアリッカを	翌日「小小老」の「「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「	6年日日が日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	司한中 二司 中爱人 이母!當	ロートと考エッシン王妃養捕 の大阪の多数の軍権養得	十五萬ののいり日十二百四種	日大勝利最得お男中敵軍引統	妻の刀輪の口を入って・七日	三年日前日3月9月1日日本大学	いと美人の三名現代の女際の	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 	國皇敗北が安之可當時二锋線	期的回见发毛及可中国中央建	から別十三日から州 三氏りと	早分の事件の日から青軍の	の名は多の名は現代の名はある。	北部が小を中が小引かれる人	車豆須毎日二十四五里豆基幣の披勢のリュ己リ周上が	サミナノ & でミス 写動が	岩の間空星火ロワニン模型	王起是目下	小的の記と王金錦みの阿領	王の各の豆番風が不管があ	NO.	ドリリア人のの いご至今ご	いから、スクランでは、フーロのランド	十三日子	の英語の基準の歴史的外が可可	取がら一王子でやーとつがして	部作が分と呼ばから高大保育工器	十月九日曹操の「八十二年」	爱의力	

에

るプロイのなくか

小林世世哲多件라 / 川의大小事号 아머리가지로노력하얏스나요파 생기의 상토 그러 있는 린시대통령 교 아머리가지로노력하얏스나요파 생기의 상토 그러 이 지 이 지 이 된 그 이 지 이 된 그 이 지 이 된 이 이 리 하 이 곳 이라 느면 보 (和親)을 보 있는 그지도모른 나라라 스마다면서 국무총리 리롱령었는 그지도모른 나라라

詐欺をは放事局

(分析等日)

機能)外のプロイおりで出

(安块게신도비를차압하고소중当데 王 니하얏던것이라더라(치칭)

供但命部試験

產兒制限。

男女聯合大討論

오는십年일밤에 종로청단회관에

宴會、貸席謝鮮料理各種

電話本局三

京城府黄金町一

前軍目

開館等

なからのによ 第日司をおりと

兵碑文)の叶から 의港の参与日

刈우기로 泰의(宗職)가 일対되さ

李承(나청실상(情實上)이로나도처하용 부친진하지(金夏鰯)이를 사긔(能기교 인할수업스크또한압이로간만) (觀數)와이얼(酸費)이로서 또만영의 지리는 미속(數數)와이얼(酸費)이로서 또만영의 자리는 미속(數速) 다음(轉大溶)이는 그간에 시내동 정이 아기매사를 처리할수가 엄마하아 다문(항조에 대포되야 취료를반 없) 아기매사를 처리할수가 엄마하아 다문(항조에 대포되야 취료를반 없) 이 의원대로(하의기속하지소(職所)로 도등장심일에는 취료를만치고 나를 오라는 건보를보실지자 (職所)로 도등장심일에는 취료를만치고 나를 오라는 건보를보실지자 (職所)로 도등장심일에는 취료를만치고 나를 料に最い 中 対 立 対

의 상묘에가 안이오 주산주의를실하 (1) 하기나 후인시청주의을 실행하기 다하기바로 한참동안말하더니 이

ら口のとフタストのアコ(有故)をある

名石小子の足田フの叶田中

金)の叶个おと次。三世四日にあず、「同様 中で可見らなめている 실이라는등 여러말을 하다가다음 もつの、ムメル けつかいの はと唇 年 朴弼善 金淵泰 孫學提各徐郃質徵役三年 徐倉錫徽役二 世世の中的の分人天八島中山中日日 그것은 원러문이부러 중대함으로 아야상장상이은 본란에 소개한

鮮創及是

仮 定 小 大 十入二人 大

十個月 金文喆 徐東洙各八個

朴炳焕

徐

보다 공진의대영황을 이루는중5

リコルひの三世の小児本を切り

定光寺伐木事件으로 怨恨ā漲天·勞働者 일은죽도록하고삭을밧지못하야

口司祭、合士の為べるの日出 過其の **모가읍 내**각 음식语과 하육육이로가만 各八個月 金云宰十個月

입기되었이라는데 그사진을 일차 기지시청상 부득이 극심일일까지 介型以外区 经人口分割的 医足足的 い年をを見らなりになる生むから 한당한분 - 누구나 그사진의체과 いか今外不丘 巴門太果町 のイフ 支店所在 慶北大邱府元町二丁目三十八番地(電話一七 擬者京城一〇 電話光化門一 ラ 竹 y

포함(馬包含)火는 그산님을 배귀명(駿基體)火에게매매게약들하다 상징(森林)의 멋벅딘을 수호하여

지부금 모집차도 황해도바면이간,당국에 고소하고 거주(雇主)에게 시반에 변출상이로나사실상이로유 (物語 水) 제시로부터 변호이 시작되야 **り見い部分の見か印口の子が本かり日** 心とが、金云字 のおとなてのこか 豆へる場上(金丙春) 年号台(徐光 呵号的终叶 日中(利甘)

過の、李弼雨)公外의 巴鲁 立 立 む 今 사인 김명敦(金永煥)군과 감독자 난은한복아니할수가엄다고충송5 ラケットを價表 特製品壹の付 金人 金六圓五十

女校引

수村)모하기매도지약복하९삼의 고향이로 또다시문데가되야 이利浩)가 그산림을다시 일본22급초나 메일품수들오십오진수만 하지 고강한 로통자의품삭까지 주지 한푼도구정치못하고경찰서 5류치지하게되었는데 금초이는 불상하 습이도 음력활별이되도록 품삭이시하게되었는데 금초이는 불상하 습이도 음력활별이되도록 품삭이 人名沙尔阿曼的头口的是一 出外上 나 급칭이부급되자 원부터 원복명 이 封から光

対なから思っよ

牧隱先生

자수하더라

아이 하이 노 모등자들이

、対点はるからか

서로단결하다가지고 청식으로

嗜眠

病力

みむとなの 山外上 开个小乙香山

ル龍浦『蔓延 神道碑事件や ▲시出外奏号(臥龍洞)500日五名 十一日午後三時

> 普通用壹에付 二號 四號 金参圓五十 金四圓五十

三號

金五

壹

A 五號 普通用歌

五圆五十

A B 四 號 號

四國五十

特六號

七圓五十

주이 것다하면서 유출하이로 민들의간당、肝臓)을 불바일였 안이 보이 사람 도참다 못하아 분 다 폭명의 환자(患者) 가 발생하 김 이 십장을 조금구리하나 일본이모 아 그 중에 한 명이 다 당하고 한 명 소관 자살차에 급보한 결과 정관 5층 이 지수에 한 명이 다 못하나 한 명이 고등 하다 한 명이 가는데 이 급보를 들이 모장 하다 하는 중이라고 테이 급보를 들이 모장 하다 하는 중이라고 테이 급보를 들이 모장 하는 중이 지나하면서 유출하이 보고 하는데 이 급보를 들이고 있다.

達一九)。1956(金日好一七)の 8人円 の受刑外ス수メ는 ひのにを今の一)(女「勢を写し、世紀の中、金田子、田田の皇、世紀の世紀 香子はスコウル(四日の皇の皇の皇祖との一)(金田子) 1956年 1956年

划製販 球造賣

喜樂

计上层时间工口间指的外部电话式 いかは、小野のいかよりなにはまなる。 당하고나왔스나 그들을구

社会人中できるが、安東病院)

为 回答是此句的口

이된교

土 香布)整次中 外口以母子 5.

毒草發生으로、

F国(周盟休安)兼益兄の「中国

農民。騷動

岩泰事件公判

エセスタ(全州地方法院群山支藤

了个多量的用的中上工口当时当日

檢事s論告

国かのるのかは

公司的女 明公司的政计上的 口以可以的人员的人 医克勒氏征 医皮肤炎症 医皮肤炎病 医皮肤病 医皮肤炎病 医皮肤炎 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病毒素 医皮肤炎病 医皮肤炎病 医皮肤炎病病病 医皮皮肤炎病 医皮肤炎病毒性皮肤炎病毒素皮肤炎病毒性皮肤炎病毒素皮肤炎病毒素皮肤炎病毒素皮肤炎病毒素皮肤炎病毒素皮肤炎病毒素皮肤炎病毒素

、世代神色ののは 十日的 あるる

平本以七天叫七 そかざのむ된け

오는 보면지 정부자의인 (政府 모는 목자왕의(目下淸寶)보나 무

राक्षेत्र र विमानक मार्च प्रकार 生殖器珍具

证据 府 七九七三十二一人人,市大败帝属人王寺师等二人人,市 馬奇里

加美人二、

反對連

會講

側値31運動具3木馬3一楽署省附が兵ンは平公立普通學校の三十五脚全南務安郡外邑面城東里居朴良奎

木馬一臺寄附

▲開

開社の分の戦の七平南路を四八番地長替京城八一〇六番地間後 平二天皇京城府慶雲洞八十

妓生 藝妓

塞山郡北鎮阳橋洞會社員張两塞山郡北鎮阳橋洞會社員全成

道評議員李昌

有志

昌

烈

天道教雲山宗理院山 邑 內

泰

善

寅

面長類

東

雲山郡北鎮面三山洞

小脳戦が安ム円コ

炎叶口引(咸平)

東萊

市內線은區劃

自己是月市

星製藥、諸難貨
流
流
流
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
本
一
一
本
一
一
本
一
一
本
一
一
本
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一
一<br/

北

瞬명봉

以口頭起に飢臭素者會差組機が口間機実他有志会網羅や心風器27年間間の含質でや同情会名茶集庁会部に千余組の差が炎けら年(間品

1 題浩 會計会 発事五人 日

더라

、前號의請願書のヒ本協定의顧裁判所列提出陳博智事 |等三升木半疋其他各種

、賞品及主催後援や左引加が、

악한글이만라

早已七年人(以上童話)火星の空

靈遊道醫 阮 咸 俊复山郡北湖面大岩洞

會社員 朴 春雲山郡北銅面橋洞 會社員 村 昌雲山郡北鎭面橋洞 實

孟中自働車城會社 **雲友俱樂部雲山郡北顧金鸌** 同

成が立朝鮮民報尚州市の一部にの一部にの一部にの一種式の一種式の一種である。

四教行委員會号本會館の分金號末群山青年會教行委員會の分七第二 行委員會

基

離貨商 公 昌城郡大楡洞 **醫** 生 李 中華料理 丘 有 志 白 殳

雲山北銀響祭署 伊 馰

大道教講堂落成 原発 一番 東工事 一番 東工事 一番 東大道教 は 東天道教宗理院の おき 戦月前早日 は 東大道教宗理院の おき 戦月前早日

※山道八口号中心の記述の ※中後山道八口号中心の記述の ※中後山道八口号中心の記述の ※中後山道八口号中心の記述の ※中後山道八口号中心の記述の ※中後山道八口号中心の記述の ※中での 前郡守のガ

八一號中華全國道路建設協

剪数,

會社員 康 載墨山郡北鎮 : 橋洞

郡北

市

列前提川郡守朴泰納氏引送別宴会提川郡内官民有志一同の本月四日 値金時計(附勝鎖) 言贈與が失け

開催が炎人円紀念品の豆二百圓價

五錢 みこみの以前被府寬動洞三十

酒類製造 **徐 應** 墨山郡北鎭面大岩洞 米穀商 宋 亨

會計員 推 港河雲山郡北鎮面大岩洞雲山郡北鎮面大岩洞

司會三朋が立左의事項。当決議が

世声が山……他知中の五?

七日午前九時で一州青年會の名

細則承認コ件

脚戯大會豫期 一、國際青年可の紀念間演

中華料理三路

金製山郡北鎭 祭事 飯島樂太郎

普成商會體泉代理

로로타

組合長趙泰元 田

傷暦八月秋夕佳節岩利用か야同十慶尙南道泗川郡泗川面泗洲里の名

古龍洞主 會社員 尹 在

昌城郡大楡洞郵便所 長 許 斐

天成時計店主 李

會社員 會社員 推 曾社員 白 炳 淳 所 長 横山雪山郡溫井郵便所

龜

會計員 朱 尚 雲山郡北鎮町大岩洞 金城旅館 金 難貨商 朴雲山郡北鎮市 雲 雲 所長 永森庄次郎 金邑 融內 組

同 合 系数 传的 面包 五日開特別公

主に本協定成立む時小作人會

人會の對於各組金의

는데무슨의심이 나던지다시 다

방매하 뜻다 한다 그 아모집 에서는 《버류

타반매업자로 하야금 -

の其基本金の로金二千圓|コ이부

承金凸大正十三年十二月

무슨일이던지 혹의심나는 일이

忌謝定下에分基本協定書及

뜨는밤이 낫갓호계상에 누구나

質 屋 磯市

田

職員

司

難貨商 宋

煥

製山郡溫井公立普通學校

活躍と引し

北雲山郡北朔市 高 市

高谷延四

郎舘

北鎭金

亭八十十八

過報

後日證據コペ正本五道

代書業大都北銀市

濟

有

有志 金金

私立光東

同校

的四次公司 ▲苏墨田 平量分

岩泰小作人會代表者朴麗永 不浦歡祭署長中島健三 足者務安郡守金東佑正十三年八月三十日

高等**等**察課長 古質懶太狼 한타의심성으 무엇을 증거삼아남 한타의 골단포업술것이다 ▲그리

服韓 **隆師 追**

北鎮公立普通學校

公醫 北鎮濟

医山郡北國面事務所 職員一日 衆醫

同合 有志

Wの1分月末日外スコロコへ(仁川) ・1月一般の事務を敷設がいたい期 ・2月一般の事務を敷設がいたい期 ・2月一般の事務を敷設がいたい期

北 主河養館 同義理 市 版 技

김김馮

갑윤用

企企杰

水昌礦

酒

組

社の部分に対象を表現である。

和平堂

理

堂店

崔命代

仁川勞働會誌

寄稿を歓迎

雲山分局發展 祝 \$# 日報社

尹

同